

【五木村】
校務DX計画

1 趣旨

五木村では、GIGA スクール構想に基づき、令和元年度から ICT 環境の整備を進めてきました。しかしながら、教育現場では業務の複雑化や負担増加といった課題が依然として存在しており、効率的な校務運営が求められています。

これらの課題を解決するため、本市町村では教職員の働き方改革の一環として、校務のデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進し、業務の効率化や負担軽減に向けた具体的な取組を進めることとします。

2 五木村における課題等について

「GIGA スクール構想の下での校務の情報化に関する専門家会議」の提言や「GIGA スクール構想の下での校務DX化チェックリスト」に基づく自己点検結果（文部科学省 令和6年11月実施）を踏まえ、本村における次の課題を明確にしました。これらの課題解決に向けて、各学校と連携を強化しながら、校務DXの推進を図る必要があります。

（1）GIGA 環境・汎用クラウドツールの活用

令和6年度校務DX化チェックリスト自己点検による本村学校における、クラウドツール活用に関連する取組結果を以下に抜粋します。

項目（いずれもクラウド活用有無について）	小学校	中学校
児童生徒への各種連絡	全くしていない	一部(半分以上)
児童生徒へのアンケート等の実施・集計	全くしていない	一部(半分以上)
宿題（学期中・長期休暇中）の実施・採点	全くしていない	一部(半分以上)
小テスト（授業中）への CBT 《※1》活用	取り入れていない	取り入れている
職員会議の資料の共有によるペーパーレス化	全くしていない	一部(半分未満)
職員会議検討事項の事前共有による意見聴取	全く求めている	一部(半分未満)
教職員間の情報共有や連絡手段	取り入れていない	取り入れている
学校内外の行事日程、施設利用予約等の確認・共有	全くしていない	全くしていない
教職員が作成した教材等の共有・活用	全くしていない	一部(半分以上)
授業研究会や校内研修等での協議	取り入れていない	取り入れていない
教職員へのアンケート等の実施・集計	全くしていない	一部(半分未満)
教職員から学校へ提出する事務手続き資料の受付	全く受け付けていない	一部(半分以上)
長期休暇期間中の教職員の動静調査の実施・管理	用いていない	用いていない

中学校では、クラウドツールの活用がある程度進んでいるものの、小学校では十分に進んでいない状況です。ただし、汎用クラウドツールの導入等検討は進めており、さらなる利便性の向上に努めています。

(3) 教育情報セキュリティポリシーの必要性

令和7年2月末に実施された個人情報保護委員会による個人情報保護法等の概要説明会で改めて、個人情報漏洩等防止のための講ずべき安全管理措置について、教育委員会における組織体制整備や委員会から教育委員会に対する行政指導例について、重点的な説明がなされ、本村でもその必要性や重要性を再確認しているところです。

今後は、国の方向性や現状を的確に把握し、クラウド上のデータやサービスの活用を前提とした新たな教育情報セキュリティポリシーの策定が求められます。また、学校では児童生徒に関する多様な情報が日常的に活用されていることを踏まえ、児童生徒の存在や情報の多様性・多目的性を十分考慮した情報セキュリティ対策を講じることが重要であるため、まずは教育現場の実情に見合った現実的で実効性のある教育情報セキュリティポリシーの整備を進める必要があります。

3 校務DXに向けた取組

先述の現状や課題等を踏まえ、校務DXに向けた取組を以下のとおり進めていきます。

(1) 業務を支援するツールを活用した効率化の推進

管内で活用が進んでいるグループウェアを本村でも令和7年度から新たに導入し、学校スケジュールが学校日誌と連動するとともに出退勤管理や月末集計の県様式での出力が可能となり、効率化に繋がる見込みです。また、コミュニケーションツールを活用し、児童生徒とのリアルタイムでの連絡や学習状況の把握・評価の充実を図るとともに、教職員間の情報共有を促進し、校務効率化を推進していきます。

(2) 教育情報セキュリティポリシーの策定

クラウド活用を前提に、それに適したセキュリティレベルを確保しながら、データ利活用や個別最適な学びなど、新たな時代にふさわしい教育DXの基盤を構築するため、教育現場の現状を踏まえ、「教育情報セキュリティポリシー」を策定します。

(3) FAXの利用・押印の見直し

クラウドツールの活用定着化を図りながら、従来のFAXでのやり取りや押印作業の見直し、原則廃止を行い、ペーパーレス化を進めていきます。

《注釈》※1 CBT…「Computer Based Testing (コンピューター ベースド テスティング)」の略称で、コンピューターを使用した試験方式のこと。コンピューターのディスプレイに問題が表示され、マウスやキーボード等を使って選択肢を選ぶ・答えを入力するなどによって解答を行うもの。